

# 視覚障害者ら舞台発表

ライトセンター 歌や落語披露



リコーダー演奏で会場を沸かせる視覚障害者ら＝中央区神若通5、神戸ライトセンター

## 中央区

視覚障害のある人たちの支援団体が集まる「神戸ライトセンター」の交流イベントが5日、中

央区の同センターで開かれた。視覚障害者による舞台発表やグッズ即売会があり、約100人の来場者でにぎわった。

同センターは2007

年、公益財団法人「中山視覚障害者福祉財団」が所有する中山記念会館内に発足。NPO法人神戸

アイライト協会をはじめ、点訳や伴走などボランティア5団体がここを拠点に活動する。

イベントは団体メンバーや地域住民の交流を目的に年1回開催しており、5回目。この日は通所メンバーによるリコーダーの演奏や落語、歌のほか、朗読ボランティアグループによる紙芝居や朗読劇が披露された。使用済みの点字用紙を再利用したポチ袋や一筆箋、封筒の販売会もあった。

また、会場には画面の文字を音声で読み上げるソフトを使ったパソコン体験コーナーも。説明役をした熊澤明さん

(25) 灘区は自身も強度弱視の障害があり、「視覚障害者がパソコンから情報を得られるよう、当事者の立場からサポートしたい」と話していた。

(足立 聡)